

出会い ふれあい 助け合い

サロンあべの

Vol. 128

お正月。 今年もよろしく、サロンをよろしく



写真 山野荘一氏

サロン・あべの1月の出会い

97年1月18日(土)、毎年1月恒例のサロン・あべのの新年会を、ホテルエコーオーサカ9階「ラウンジ・パーク」において開催しました。

毎年思うことですが、この窓からの眺めは最高。天王寺公園が一望できるのです。また、お店の一番奥の広い場所を使わせていただいているので、車椅子にもとても好都合なのです。

さて、お料理とビールが各テーブルに行き渡ったところで、セルフ社の井上さんに乾杯の音頭をお願いしました。

お料理は、和風のお弁当でした。大きな海老と焼き魚、刺身そして、一口カツなどでした。もちろん、お味噌汁付きです。それに、デザートとコーヒーまで付いていました。

おいしいお料理に比例して、各テーブルでは、和やかな談笑が続いていました。

最後は、これも毎年恒例となりました福袋の抽選会。今年の抱負を一言ずつ言ってもらって今年のサロン・あべのの新年会は幕を閉じました。

よろしく

<サロン・あべの>新年会恒例の福袋抽選会の時、自己紹介とともに今年の抱負をご披露していただきました。その一部をご紹介します。

病気が治って、
お金がたま
るように。
干場 正夫

昨年は、入院・手術と半年、
外出できませんでした。今
年は、ハサロン・あべのV
に一回でも多く出席できる
ように、健康に気をつけて
頑張りたいと思っています。
岡 賀寿子

今年こそ、自分らしく生き
たいです。
久木 浩

興味・関心・好奇心、知ら
ないこと・知りたいことが、
まだまだ多くあります。
今年も楽しい出会いを……
冨田 慶子



今年こそ病氣もケガもなく、
元気でたのしく一年を送り
たいと願っています。
今後とも、よろしくお導き
下さい。
田中 美佐子

ファイトで、
やるっきゃない
山川 健

今年も体につけて、健
康でハサロン・あべのV
に参加したいと思います。
堀田 ゆかり

長い事、お世話になって居
ります。有り難う御座いま
す。元気で少しでも長生き
して、楽しく生きてゆきた
く思います。
倭 満也子

お正月。

今年もよろしく、サロンを

今年も元気で健康に気をつけて、日常生活が出来るように、頑張っていきたいと思えます。サロンにも出席したいと思っています。

小 嶺 佐栄子

今年一年、あと十一月。十二月六日土曜日のハサロン・あべのVのクリスマス会まで、行くようにしたいです。

倭 栄 司

今年こそは、元気に明るく強い精神を持ちたいと願っております。

木 村 圭 子

最近触れた言葉で、『人は年を重ねただけでは老いがない。理想を失う時に老いにくる。』が気に入っています。健康な一年であることを願っています。

山 野 莊 一

ふれ愛びつく大阪に出場できるようにしたいです。

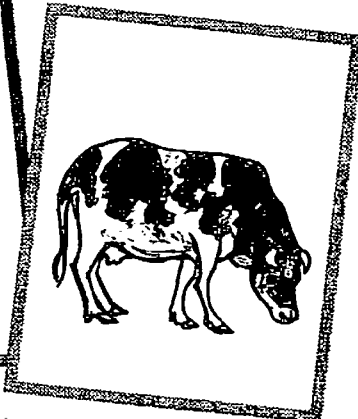
山 村 貴 司

おくれず (不将)
おくらず (不迎)

窪 田 新 一

何事にも一所懸命

梶 矢 哲 博



お久しぶりです。
なんとか、元気です。
サロンの発展を!

井 上 憲 一

作る つくる 創る

河合恵子

チーズは大好き

梅の花の季節といっても二月、ことに夜はまだまだ寒いもの。お鍋料理がテーブルに並ぶ日も多いと思います。

このころになると思い出すのは学生のころ友人と作ったチーズフォンデュもどき。白ワインをいれた鍋におろしたグリユイエールチーズをいれ、フランスパンにからませていただく。美味しさよりも大騒ぎしながら食べたことがよい思い出。ところで最高の美味しさ。楽しみを表わす言葉は醍醐味。本来の意味は醍醐の味。醍醐は牛乳を煮詰めて作るクリームチーズの様な「蘇」を精製した古代の最高級乳製品。インドの仏典に由来する名で、その美味が仏の道のようになかなか得難いことをい

うそうです。チーズという言葉の語源は古代ペルシャ語や古代ウルドウ語のチズという西アジアの言葉に由来し、伝説によればチーズはアラビアの商人



が砂漠を横断する際、偶然に作り出したもの。商人が新しい羊の胃袋で作った水入れに乳を入れて旅をしていると、白い塊（凝乳カードというチーズの一種）と透明な液体（乳清）に分かれて

出来たとのこと。このチーズ、日本では昭和初期まで「乾酪」と表現していたとか。ワイルダの「大草原の小さな家」のシリーズ作品にもチーズを作るシーンがでてきます。

さて「チーズこそワインの最良の友」というそうですが、昨年十一月発行の「JAL空飛ぶソムリエのワインをどうぞ」という文庫本のなかにも

ワインとお料理の組み合わせを「マリア ジュ（結婚）」といいます。なかでもワインのベスト・パートナーといえば、それはチーズです。両方とも発酵食品ですから相性のよさは保証ずみと、書かれています。ワインについてはこの本を参考に探して、百貨店やチーズ専門店で見ませんか。

★ ずるい人

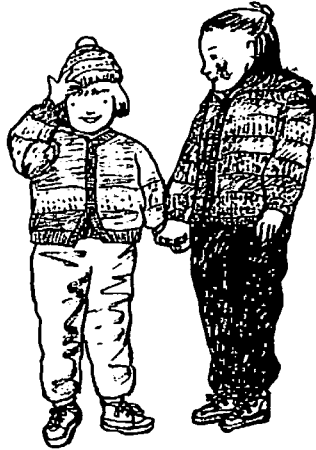
ずるい人に、あなたは怒っている。「ずるい人は楽をして、得をしている」「私は、まじめにやって損をした」と訴える。ずるい人は、あなたを見て嘲笑(わら)うだろうと、あなたは言う。たしかに、そうかもしれない。あなたが何日もかけて手に入れたものを、あの人には、さっと横から奪ってしまったのだから。

公平じゃないというのですか。たしかに公平ではない。規則を破っているというのですか。たしかに、あの人たちは規則を破っている。

でも、気をつけてください。ずるい人に、そんなにまで怒るあなたは、もう思い始めている。「私も、そうすれば良かった」と。あなたは、ずるい人になりかけている。

ずるい人は、なぜ、そんなことをするのでしょう。疑問に思ったら、聞いてもらいなさい。「だって、みんな、やっていることだから」。ずるい人は、そう答えることでしょうか。

嘘ではありません。ずるい人は、「みんな、ずるいことをしている」と思うから、ずるいことを平気でするので。ずるい人にとって、正直なあなたは、その目のなかに入ってはいませんでした。あなたが、いままで正直だったのは、



「みんな、正直だ」と信じていたから。だから、ずるい人を見ると心が揺れるのです。ずるい人が「得をしている」と思っている、あなたも、その仲間に入れば、ずるい人は、にやりと笑うでしょう。「みんな、ずるいことをしている」という自分

の考えが当たったのです。

でも、あなたは、ひとつ見落としています。それは、ずるい人が「みんな、ずるい」と思っていること。その人にとって、世界は、ずるい人でいっぱいなのです。

あなたがなんと言おうと、ずるい人は、ずるい人に囲まれて暮らしています。この人たちは、いつも、だまされないように、利用されないように気をつけています。うっかりすると大切なものを奪われるかもしれないと、たえず目を光らせています。

私は、とても正直な人を知っています。その人は、みんな正直だから、自分も正直に生きています。その人も、実際には、ずるい人が世の中にはいることを知っているでしょう。でも、そんなずるい人のことを、いつまでも考えてはいません。ですから「正直な人たち」に囲まれて生きています。安心して心を開き、日々を歩んでいます。

欲の深い人は、他の人も、みんな欲が深いと信じています。ですから、奪われないようにいつもびくびくしています。人を傷つけて平気な人は、誰もが平気で人を傷つけると思っています。ですから、自分を守るのに必死です。

あなたが正直であつても、決して損はしていません。あなたは、正直な人に囲まれて過ごしています。それは、ずるい人たちが味わえない、安らぎに満ちた日々には違いないのです。(知)

感謝

カンパ、お菓子、写真、単行本、冊子、紙袋等のご寄贈。

絵はがき、一筆箋等お買い上げありがとうございました。

お礼を申し上げます。

上野谷加代子、岡 賀寿子、木村圭子、杉山篤枝、竹村定子、南光龍平、藤井さゆり、倭 満也子、和田保子、

「知的障害のある人の支援体制づくり」と「おもろい 姉ちゃん」はお休みです。

お知らせ

△サロン・あべのV三月の出会い

日時 平成九年三月十五日(土)

午後一時〜四時

場所 育徳コミュニティセンター二階

(スロープ、車いすトイレあり)

〒555 大阪市阿倍野区阪南町五一

十五〜二八

内容 「地域福祉のネットワーク作り」

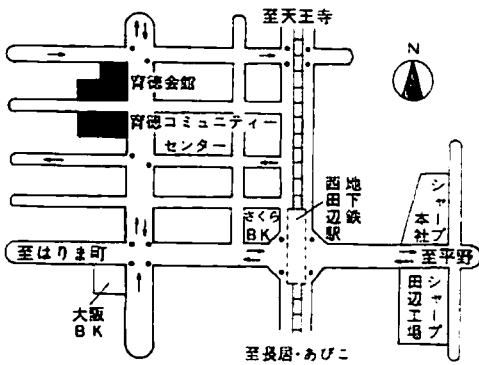
講師 日本福祉大学社会福祉学部教授

永岡 正 己氏

会費 なし

お問い合わせ先

TEL 〇六―六九一―一〇二八(富田慶子)



朗読テープのご案内

朗読グループ「ほけっと」のご協力で、

△サロン・あべのV紙一二七号の録音テープが出来ました。バックナンバーは二九号から、一二七号の分があります。

五〇号は、九〇分と六〇分の二本のテープに、一〇〇号は、一二〇分テープ二本に、△サロン・あべのV十周年記念誌「はあとが、はろー!」は、九〇分テープ二本と一二〇分テープにそれぞれ収録されています。

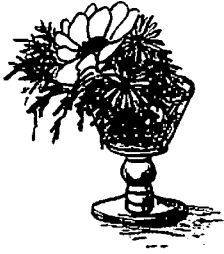
又、絵本「未知の記憶」(作・絵||中川勝彦、「ラジオたんぱ」(三〇分)放送の『△サロン・あべのV平成七年五月の出会い』もあります。

いずれもご希望の方には、ダビングをします。富田までお申し出下さい。

(〇六―六九一―一〇二八)

お願い・・・△サロン・あべのV紙毎号のダビングをしてくださる方を捜しています。





美智子のこんな話

岸田 美智子

来るかな？ 施設を質で選ぶ時代

最近、厚生省の汚職問題をきっかけに施設の在り方が、社会問題として取り上げられることが多くなりました。でも、このようにマスコミに取り上げられるのは、本当

に氷山の一角だろうなど、つくづく思います。私たちの活動の中で、このような施設の運営の仕方がおかしいと思われることは、このコーナーでもたびたび書かせてもらってききましたが、最近もまた私たちの活動でこのような問題が施設側の力によって、隠されようとしています。

というのは、このA施設では私たちの会のメンバーがだんだん減らされていき、たったの一人になってしまいました。その一人のメンバーから、最近辞めたいという連絡がありました。その理由も私たちににとっては、根も葉もない言い方でとても不信を抱いています。このA施設は、今までに入所者から洗濯代として一枚三〇〇円ぐらいの費用を取り立てていたそうです。また職員に三〇〇〇円ぐらいの買い物頼むと、

買ってきてはくれるのですが、後で通帳を見ると六〇〇〇円〜七〇〇〇円ぐらいの金額がおろされているそうです。このように洗濯一枚の値段にすれば大したことがないのですが、毎日毎日何枚も洗うものですし、障害者の人数は何十人、何百人にもなるので、莫大な金額になっていると思います。

大阪府にも一度私たちの訴えを取り上げてもらい、大阪府の方から監査が実施されましたが、その時だけ洗濯代を返還したそうです。最近また障害者から、徴収しているそうです。その他にも、障害者の通帳から、不明瞭なお金があびたび本人の了解なしにおろされていたりするそうです。

他にもいっぱい問題のあるこのA施設ですが、私たちとのつながりは切れてしまいかも知れません。とても残念なことなので、私たちとしては、どうかこのA施設とのつながりを今後も持っていきたいと考えているところです。

このような、介護の中身や資金面など施設の質の問題が注目され、どんどん大きくなっていったほうがいいものです。そのきっかけになるようにマスコミもどんどん取り上

サロンの絵葉書

「花だより」と「出会いの風景」の二種類あります。

ちよっとした近況、お知らせや季節のあいさつなどにどうぞ。一セット五枚組¥一五〇—

げてほしいと思います。

福祉行政の質の向上を論じた読売新聞の社説の記事を掲載しておきます。

また、みなさんのご意見をお聞かせ下さい。

福祉行政に「質」向上の視点を

東京・保谷市の東京老人ホームに足を運ぶ度、ここで暮らす人たちが実にくつろいでいるという印象を強くする。

地域の介護サービスに先駆的な試みをしてきたこの社会福祉法人では、特別養護老人ホームの全室が個室だ。「生活の場なのだから当然のこと。お年寄りのプライバシーやプライドに配慮して、できるだけ自由に過ごしてもらいたい」という。

このような質の向上を目指そうとする点で、国の福祉行政は弱い。(中略)

確かに、今の高齢者の中には

相部屋を選ぶ人もいる。その一方、八〇%が個室を望んでいる調査結果もある。行政としては個室に入りたい人は、少なくともそれを選べる方向を目指すべきではないか。(中略)

福祉汚職が、埼玉県や山形県の高齢者対策に与えた影響は大きい。東京では一万人以上が特

わがまち阿倍野

絵はがき散歩



阿倍王子神社

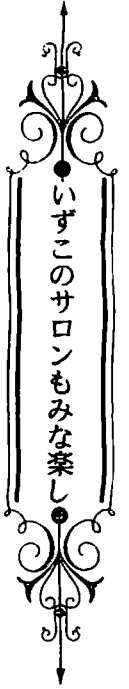
養ホームに入るのを待っているのに、都は昨年、乱脈経営の福祉法人に解散命令を出さざるを得なかった。質をおろそかにすると量も損なわれる。

平成九年一月二〇日付読売新聞社説から

西門はもと熊野街道に、東門は国道十三号線に向いている阿倍王子神社。この静と動の道路に挟まれた境内を通過して通勤するという人がいる。大きな楠が心を優しく癒し、元気づけてくれる静かな不思議な異空間があり、通り抜ける時間にすればごく短い間だが、思いがけない四季をみる貴重な場所でもある、と。

絵葉書わがまち阿倍野

- 歴史のあるまち
- チンチン電車の走るまち
- まちかどスケッチ



△サロン・あべのVの新年会には、多くの方の参加をいただき、楽しい一時に話の花が咲きました。

この日偶然に「サロン淀川」の窪田氏・「サロンつるみ」の梶矢氏・「てくてく・すみよし」の山本さん、そして△サロン・あべのVの委員の顔がそろいました。

そこで、新年会のお開きの後、ミニサロン委員サミットを持ち、各サロン活動内容の苦労話や出会いの楽しみなどを伺いました。サロン活動は「サロン隣組ニュース」にあるように、それぞれ特色ある内容になっていますが、参加されていない人にはちよつと耳寄りな情報をお届けします。

「サロンつるみ」は運営委員も参加者も若い世代が多いそうです。「サロン淀川」は、その反対だそうですが、その分人脈も豊富で、充実した出会いがあるそうです。「てくてく・すみよし」は、外出活動を主にしているので、場所の選定や、交通の便等に苦心している等々。

出会いの楽しさは人それぞれに、受け止



め方やその場の雰囲気、感じ取り方が違ってくると思いますが、テーマだけではないサロンの楽しみ方もあるのではないかと思います。が、各サロンでは多くの方々の出会いを共に楽しみたいと願う気持ちは一つだと実感しました。皆様のサロンへのご参加を、よろしくお願ひします。

先々週の日曜日は「ウイズ東淀川」で、ソーラン節の踊りを習いました。

私は座って踊りましたが、立って踊りたくて体がムズムズしました。

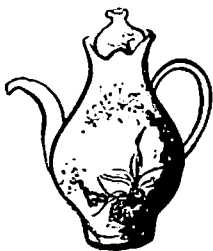
先週の日曜日は「サロン淀川」で、歌体操をしました。「二人は若い」とか、「幸せワルツ」：これは「星影のワルツ」の替え歌だと思えます。を歌い、手やら足やら動かしながら、座って体操をしました。

私は音痴なのに、歌とか踊りが大好きで、体をすこしでも動かせて本当に楽しかった、の一語につきました。顔見知りの人も出来

て、楽しみに「サロン淀川」や「ウイズ東淀川」へいつております。前より随分、気持ち元気になりました。

二月いっぱい、まだまだ寒い日が続くと思いますが、がんばりたいと思います。

和田 保子





サロン隣組ニュース

■「サロン淀川」3月の出会い

日時：平成9年3月16日(日)
午後1:30～4:00
場所：淀川区在宅サービスセンター「やすらぎ」
[淀川区三国本町2-14-3]
内容：「老人を介護する時」
パネラー：南福地専門学校・大阪YMCAホームヘルパー養成部
和 田 治 子 氏

会 費：なし

問い合わせ先：淀川区社協 ボランティア・ビューロー
TEL06-394-2900

■「ウイズ東淀川」3月の出会い

日時：平成9年3月9日(日)
午後1:30～4:00
場所：東淀川区在宅サービスセンター
「ほほえみ」
[東淀川区菅原4-4-37]
内容：「区在宅サービスステーション
を見学しよう!…」
—高齢者とその家族を地域で支
える施設「ほほえみ」—

会 費：無 料

問い合わせ：
TEL06-340-3082 鈴木昭二
FAX06-320-4004 宮脇 均

湯豆腐

大ぶりに切った豆腐を昆布だしの湯でゆで上げ、七味唐辛子・葱の微塵切り・おろし生姜・鰹節などを薬味に、醤油をつけて食べる。寒い日の夕食、酒の肴にこの上ない。

獲得賞金 毎回150円

W o o 旅行倶楽部
入 会 の ご 案 内

「Woo旅行倶楽部」は障害の有無や程度にかかわらず、誰もが楽しめる旅行の実現を目的としている会組織です。旅行が大好きな方、ユニークな旅をしてみたい方の旅心を満たしてくれる情報提供の機関紙を発行しています。

☆入会申込み

入会金=2000円

年会費=3000円

☆お問い合わせと申込先

事務局 中田 治・許 純子

TEL07457-6-5339

(活動時間18:30-21:30)

編集人：サロン・あべの運営委員会・<サロン・あべの>Vol.128[97. 2.15.発行] 定価¥100

代 表：上平幸雄〒545 大阪市阿倍野区阪南町2-19-2-303 電話06-621-4365

連絡先：冨田慶子〒545 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 電話06-691-1028

表 題：井上憲一・筆 文中イラスト；石田美禰子

郵便振替口座；サロン・あべの 00950-9-26941

印 刷：セルフ社〒546 大阪市東住吉区北田辺町4-23-2ミスクビル2F TEL06-719-8212 FAX06-719-8213